

府中市版ふるさとワーキングホリデーって？

都市部で暮らす若者などが7日～30日間、働きながら府中市に滞在し、地域との関わりを通して府中市の暮らしをまるごと体感していただく取り組みです。

都市部の若者が抱く「地域での仕事や生活を体験してみたい」「地元の人との交流を深めたい」などの想いと、地域の人々の「府中の魅力を伝えたい」「都会で暮らす若者に地方の良さを知ってほしい」などという2つの想いを結びます。

令和3年度から実施している府中市版ふるさとワーキングホリデー。第2弾となる今年度は受け入れ事業者5社に対し、12月末時点で19人の若者から申し込みがありました。ここでは、10～11月に「竹内農園」「社会福祉法人静和会 あすなろ作業所」で実施したふるさとワーキングホリデーの参加者・事業者の皆さんの声を紹介します。

参加者からは大満足の声！ -ふるさとワーキングホリデーに参加した若者に聞きました



玉ねぎの苗植えに挑戦！

府中市ってどんなまち？ 滞在してみて感じた府中市の強み

- ▷市街地と農村地が近い
- ▷府中焼きが美味しい！
- ▷自然の多さ。紅葉も星も綺麗で空気が澄んでいた！
- ▷美味しい野菜が採れる
- ▷過ごしやすい街の雰囲気と地域の人の馴染みやすさ
- ▷地域の人の活動力

休日には府中焼き体験教室！



こんな感想も！

温かい雰囲気や居心地が良かったです！休みの日にはご近所さんに声を掛けてもらい、交流もできました。今までにない経験をたくさんさせていただき、今後の人生で間違いなく自慢できる1週間でした。

28歳女性



とにかく高齢の方が元気！農作業だけでなく、土地や地域の人たちの魅力に触れることができ、とても良い経験となりました。また機会があれば府中を訪れたいと思います。

31歳男性



皆さん明るくて元気で、仕事も楽しんでるなあという印象を受けました。地方に帰ってきたいなと思える場所ができて、すごく素敵な体験になりました。

20歳女性



家族のように自分たちを受け入れてくださった姿勢が印象的でした。

22歳女性



就業体験

余暇体験

暮らし体験



旅行以上移住未満の体験をした参加者の、台本なしのリアルな感想を府中市公式YouTubeへ公開！

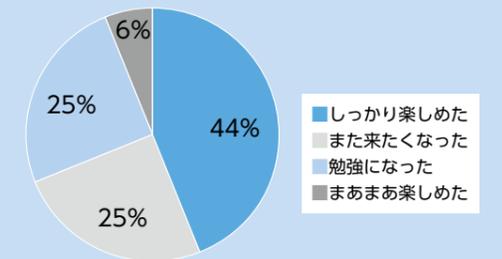
広島県府中市 ふるさとワーキングホリデー

検索

YouTubeはコチラ



府中市版ふるさとワーキングホリデーに参加してみたいか？



受け入れ事業者の声 -今回受け入れを実施した2つの事業者にお伺いしました

竹内農園

受け入れを決めた理由は何ですか？
就農体験を通して若者の興味や考えを知り、産地の発展や担い手確保に役立てるため。

受け入れを行うメリットはありましたか？
▷新しい視点での提案をしてくれた
▷繁忙期に合わせて募集し、一時的な人手不足の解消に繋がった
▷自分たちの仕事のやりがいに繋がった

全体を通しての感想
普段の仕事の経験を活かした提案をもらったおかげで、Instagramなど新しい取り組みをスタートしたりと、若者のエネルギーで活気ある職場になりました。また、自分の農業に対する思いも若者に伝えることができ、とても充実した時間を過ごせました。
1か月だけの短期募集ではなく、1年を通して受け入れ計画を立て継続的に受け入れを行いたいと思っています。

社会福祉法人静和会 あすなろ作業所

受け入れを決めた理由は何ですか？
障がいのある方たちが地域で就労している姿を発信し、障がいに対する理解を深めてもらうため。

受け入れを行うメリットはありましたか？
▷人手不足の解消になった
▷一般の方が、障がい者の事業所にどんなイメージを持っているのか直接伺えた

全体を通しての感想
障がいのある方と関わることで、障がいについての理解を深めてもらえたと思います。障がい福祉の知識がない、または関心がない方も、一緒に仕事をするうちに利用者との距離が縮まり、気付けば普通に会話をされている姿があり大変嬉しく思いました。
給料が発生する以上は仕事を覚えてもらった上で手伝ってもらいたいので、受け入れ日数は長ければ長い方が良いでしょう。



キクラゲを菌床栽培するハウスを見学